

2027年度 春入学 外国人留学生入学試験実施要項

2027 APPLICATION FOR ADMISSION
FOR INTERNATIONAL STUDENTS

(**国外**からの出願)

美術学部 FACULTY OF FINE ARTS

>>> デザイン学科

>>> 建築学科

経営学部 FACULTY OF MANAGEMENT

>>> 経営学科

社会福祉学部 FACULTY OF SOCIAL WELFARE

>>> 社会福祉学科



入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

◆ 星槎道都大学

星槎道都大学は、建学の精神や星槎の三つの約束に共感し、各学部・学科の専門的知識や技術の修得はもとより、その専門知を生かして狭い専門領域を超えて統合し、共生社会の創造に貢献したいという意欲を持った人を求めています。

◆ 美術学部 デザイン学科

1. 教育目標

国際化、産業構造の変化、少子高齢化、そして価値観の多様化が急速に進み、先行きの予測が困難な複雑で変化の激しい現代社会において、共生社会の実現に資する幅広い豊かな教養とデザイン学の素養に裏づけられた柔軟な思考、総合的・的確な判断とそれにもとづく迅速な行動ができる論理的な分析力に裏づけられた感受性豊かで想像力、表現力や創造力のある人材を養成する。

2. 求める学生像

- (1) デザインや美術に関する専門的な知識や技能、及び幅広い教養を身につけようとする意欲のある人。
- (2) 対話、表現能力及び論理的かつ創造的思考力を働かせ、課題解決する判断力を身につけようとする意欲のある人。
- (3) コミュニケーション能力を高め、地域や国内外で積極的に関わっていく意欲のある人。
- (4) 学術・文化・スポーツなどの分野において優秀な成績を有し、その能力をデザインや美術の分野で活かそうと思っている人。

3. 高校時代に身につけておくことが望ましいこと

- (1) 資料を読み解き、自分自身の考えを適切に表現するための基礎的能力を身につけておくこと。(知識・技能)
(思考力・判断力・表現力等)
- (2) 組織や社会が抱える課題を解決するための基礎的知識を身につけておくこと。(知識・技能) (思考力・判断力・表現力等)
- (3) 基本となる数式やグラフ・図形を理解し、数学の基礎的な考え方を身につけておくこと。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力等)
- (4) 実社会において有用なコミュニケーション能力として基礎的な英語力を身につけておくこと。(知識・技能) (思考力・判断力・表現力等)(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- (5) 芸術や文化活動を通して、地域や社会と積極的に関わっていく姿勢を身につけておくこと。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

◆ 美術学部 建築学科

1. 教育目標

国際化、産業構造の変化、少子高齢化、そして価値観の多様化が急速に進み、先行きの予測が困難な複雑で変化の激しい現代社会において、共生社会の実現に資する幅広い豊かな教養と建築学の素養に裏づけられた柔軟な思考、総合的・的確な判断とそれにもとづく迅速な行動ができる論理的な分析力に裏づけられた感受性豊かで想像力、表現力や創造力のある人材を養成する。

2. 求める学生像

- (1) 建築とデザイン、そしてそれをとりまく環境に常に好奇心を持ち、自ら学び、行動することができる人。
- (2) 柔軟で多面的な思考を持ち、広い視野を持っている人。
- (3) 「ものづくり」を通して社会に貢献しようとする高い志と使命感を有する人。
- (4) 学術・文化・スポーツなどの分野において優秀な成績を有し、その能力を建築やデザインの分野で活かそうと思っている人。

3. 高校時代に身につけておくことが望ましいこと

- (1) 資料を読み解き、自分自身の考えを適切に表現するための基礎的能力を身につけておくこと。(知識・技能)
(思考力・判断力・表現力等)
- (2) 組織や社会が抱える課題を解決するための基礎的知識を身につけておくこと。(知識・技能) (思考力・判断力・表現力等)
- (3) 基本となる数式やグラフ・図形を理解し、数学の基礎的な考え方を身につけておくこと。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力等)
- (4) 実社会において有用なコミュニケーション能力として基礎的な英語力を身につけておくこと。(知識・技能) (思考力・判断力・表現力等) (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- (5) 芸術や文化活動を通して、地域や社会と積極的に関わっていく姿勢を身につけておくこと。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

◆ 経営学部 経営学科

1. 教育目標

国際化、産業構造の変化、少子高齢化、そして価値観の多様化が急速に進み、先行きの予測が困難な複雑で変化の激しい現代社会において、共生社会の実現に資する幅広い豊かな教養と経営学の素養に裏づけられた柔軟な思考、総合的で的確な判断とそれにもとづく迅速な行動ができる論理的な分析力に裏づけられた実務処理能力のある人材を養成する。

2. 求める学生像

- (1) 経営(マネジメント)分野において、最適なバランスを考えながら問題解決に取り組む意欲を持っている人。
- (2) スポーツ分野において、現状分析をベースに本学部での学修成果を実践に生かす前向きな姿勢を持っている人。
- (3) あらゆる事象に関心を持ち、情報を集め行動に生かす、柔軟な姿勢を持っている人。
- (4) 学術・文化・スポーツなどの分野において優秀な成績を有し、その能力を経営・教育・スポーツなどの分野で活かすことを考えている人。

3. 高校時代に身につけておくことが望ましいこと

- (1) 資料を読み解き、自分自身の考えを適切に表現するための基礎的能力を身につけておくこと。(知識・技能)
(思考力・判断力・表現力等)
- (2) 組織や社会が抱える課題を解決するための基礎的知識を身につけておくこと。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力等)
- (3) 実社会において有用なコミュニケーション能力として基礎的な英語力を身につけておくこと。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力等)(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- (4) 部活動等を通じてスポーツマンシップや他者と協働する姿勢を身につけておくこと。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- (5) ボランティア等の課外活動を通じて社会と積極的に関わろうとする姿勢を身につけておくこと。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

◆ 社会福祉学部 社会福祉学科

1. 教育目標

国際化、産業構造の変化、少子高齢化、そして価値観の多様化が急速に進み、先行きの予測が困難な複雑で変化の激しい現代社会において、共生社会の実現に資する幅広い豊かな教養と社会福祉学の素養に裏づけられた柔軟な思考、総合的で的確な判断とそれにもとづく迅速な行動ができる論理的な分析力に裏づけられた人間の尊厳と社会的正義を尊重する倫理観のある人材を養成する。

2. 求める学生像

- (1) 支援を要する人々が抱える諸問題や、コミュニティの在り方に興味・関心を持っている人。
- (2) 支援を要する人々に関わり、コミュニケーションを通して問題解決に取り組む意欲を持っている人。
- (3) 社会貢献活動などを通して広く評価を得ている人。
- (4) 学術・文化・スポーツなどの分野において優秀な成績を有し、その能力を福祉・教育・行政などの分野で活かそうと思っている人。

3. 高校時代に身につけておくことが望ましいこと

- (1) 資料を読み解き、自分自身の考えを適切に表現するための基礎的能力を身につけておくこと。(知識・技能)
(思考力・判断力・表現力等)
- (2) 組織や社会が抱える課題を解決するための基礎的知識を身につけておくこと。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力等)
- (3) 実社会において有用なコミュニケーション能力として基礎的な英語力を身につけておくこと。(知識・技能)(思考力・判断力・表現力等)(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- (4) 部活動等を通じてスポーツマンシップや他者と協働する姿勢を身につけておくこと。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- (5) ボランティア等の課外活動を通じて社会と積極的に関わろうとする姿勢を身につけておくこと。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

1. 募集学部・学科・募集人員

学 部	学 科	募集人員
美 術	デ ザ イ ン	若干名
	建 築	若干名
経 営	経 営	15名程度
社 会 福 祉	社 会 福 祉	若干名

※社会福祉学部について、資格取得を目指す場合は要相談

2. 試験日程

A 日 程	メディア受験	【 試 験 日 】 2026年11月 5日(木) ～ 2026年11月14日(土) 【 願 書 受 付 期 間 】 2026年 9月11日(金) ～ 2026年11月 2日(月)必着 【 合 格 発 表 日 】 2026年12月 1日(火) 【 入 学 手 続 締 切 日 】 2026年12月11日(金)
B 日 程	メディア受験	【 試 験 日 】 2026年12月 5日(土) ～2026年12月12日(土) 【 願 書 受 付 期 間 】 2026年11月13日(金) ～ 2026年12月 4日(金)必着 【 合 格 発 表 日 】 2026年12月18日(金) 【 入 学 手 続 締 切 日 】 2027年 1月 8日(金)
C 日 程	メディア受験	【 試 験 日 】 2027年 1月23日(土) ～2027年 1月30日(土) 【 願 書 受 付 期 間 】 2027年 1月 7日(木) ～ 2027年 1月22日(金)必着 【 合 格 発 表 日 】 2027年 2月17日(水) 【 入 学 手 続 締 切 日 】 2027年 2月26日(金)

3. 出願資格

以下の条件を満たしている者。

(1)外国の国籍を有している者。

(2)①または②のいずれかの条件を満たしている者

①外国において、学校教育による12年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者。

②外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者。

(3)出入国管理及び難民認定法において、「留学」の在留資格を有する者、または入学時に「留学」の在留資格を取得できる者。

(4)下記の a ～ j のいずれかに該当することを原則とする。

a.独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(EJU)において【日本語】の合計が200以上の者。

b.財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)において【N2】以上を有する者。

c.日本語検定協会が主催するJ.TESTにおいて【クラス(600点以上)】以上の成績を修めた者。

d.専門教育出版日本語NAT-TEST運営委員会が実施するNAT-TESTにおいて【2級】以上を有する者。

e.学校法人駿河台学園日本語能力評価試験協会が実施するS-JEPTにおいて【600点かつ読解250点】以上を有する者。

f.一般社団法人国際教育促進協会が実施する日本語コミュニケーション能力測定試験(JLCAT)において【B1】以上を有する者。

g.一般社団法人日本語能力試験実施委員会が実施する日本語能力試験(JPT)において【525点】以上を有する者。

h.本学別科の在籍者で、日本語能力試験N2相当の日本語能力があると本学が認めた者。

i.本学協定校の在籍者で、日本語能力試験N2相当の日本語能力があると本学が認めた者。

j.上記 a ～ g 以外の日本語能力試験でCEFR B2相当以上の資格を有している場合には、本学国際交流センター TEL:011-372-8044（直通）まで、お問い合わせください。

※上記の条件に該当することを証明する書類（成績通知書や認定書など）を提出できない者は、出願できません。

(5)支弁能力を有する身元保証人（出願時に安定した収入がある者）がいる事。

4. 出願手続

(1) 出願書類

- ①入学志願書（本学所定用紙）
 - ・本人が必ず記載すること。
- ②最終出身学校の卒業（修了）証明書、または卒業（修了）見込証明書 ※日本語訳必要
 - ・原本および日本語訳を提出すること。コピーは不可（※原本が必要な場合は、試験当日に返却します）。「公証書」は受け付けません。
- ③最終出身学校の成績証明書 ※日本語訳必要
 - ・原本および日本語訳を提出すること。コピーは不可（※原本が必要な場合は、試験当日に返却します）。「公証書」は受け付けません。
- ④健康診断書 ※医療機関・様式は特に定めません。 ※日本語訳必要

医師診察（既往歴・自他覚症状など）	血圧測定
身長・体重	尿検査（糖・蛋白）
視力・聴力	結核検査結果
胸部エックス線検査（間接または直接）	
- ⑤身分証明書（パスポートコピー、日本の在留カード保持者はそのコピー、在籍証明書）
- ⑥日本語学習証明書 ※日本語訳必要
 - ・日本語学習機関が発行した総学習時間および日本語能力を明記したもの。
- ⑦日本語能力証明書（コピー可） * 下記のうち、一つ以上提出すること。

試験	提出書類
日本留学試験(EJU)	受験票及び成績確認書
日本語能力試験(JLPT)	合否結果通知書及び認定書
J.TEST	成績表及び認定書
日本語NAT-TEST	成績表及び合格証
駿台日本語能力試験(S-JEP)	成績証明書 または 個人成績表
日本語コミュニケーション能力測定試験 (JLCAT)	成績証明書
日本語能力試験 (JPT)	成績証明書

* 上記⑦の日本語資格を有していない場合は、日本語能力試験N2相当の日本語能力があると証明する書類およびその根拠資料を提出すること。

- ・協定校発行の日本語能力認定証明書（原本）等 ※日本語訳必要
- ⑧経費支弁書（学校指定用紙、経費支弁者本人が記入し、サインと捺印をしてください。）
- ⑨支弁能力を証明する書類 ※日本語訳必要
 - ・学費負担者の残高証明書、収入証明書または所得証明書、納税証明書等
- ⑩経費支弁者の在職証明書（所属企業作成のもの）※日本語訳必要
- ⑪志願者との関係を証明する書類（例：親族公証書）※日本語訳必要
- ⑫写真4枚（最近3ヶ月以内に撮影したカラー写真）
 - ・1枚を入学志願書に貼付し、他に3枚を同封すること。
 - ・写真の裏に氏名・出身校を記入すること。
 - ・写真のサイズは縦4cm×横3cm、背景は青または白にすること。

(2) 出願先 星槎道都大学 国際交流センター

〒061-1196 北海道北広島市中の沢149番地

TEL (011) 372-8044 (直通)  0120-870205

(3) 入学検定料 20,000円

振込依頼書（受取書）または利用明細書を出願書類に同封してお送りください。

振込先口座		
振込先銀行 Bank Name	ホクオウギンコウ ホクテイエビルヨウガ 北洋銀行 本店営業部	North Pacific Bank, Ltd. Head Office SWIFT CODE: NORPJPJP
口座番号 Account No.	普通 2300240	Savings account 2300240
受取人 Receiver	セイサドウツウ大学 学長 飯浜 浩幸 星槎道都大学 学長 飯浜 浩幸	SEISA DOHTO UNIVERSITY PRESIDENT HIROYUKI IIHAMA

【注】・不備な書類は受理しません。

・出願書類、入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。

5. 試験要領 (メディア受験)

- (1) 書類選考
- (2) 面接 個人面接 (1人15分)
- (3) 日本語作文 800字以内/60分間 (作文試験終了後30分以内に提出)

6. 試験会場・時間割

- (1) 試験会場

全日程 : メディア受験

※事前に指定したオンラインメディアツールを通して実施します。

- (2) 試験時間割

	各学科共通
出 欠 確 認	指定された試験開始時間の20分前
要 領 説 明	指定された試験開始時間の10分前
面 接	指定された試験開始時間
日 本 語 作 文	指定された試験開始時間

* 日本語作文の提出先は、要領説明内で指示します。

7. 入学手続時納入金・授業料

- (1) 入学手続時納入金

学 部	入学金	委託徴収金	学生教育研究災害傷害保険料 学研災付帯賠償責任保険料	合 計
全 学 部	160,000 円	53,000 円	3,370 円 1,360 円	217,730 円

◎委託徴収金 ①保護者会費、②体育・文化活動後援会費、③同窓会費

※協定校からの入学者は、入学金を免除します。

- (2) 初年度納入授業料

学 部	前 期 授 業 料	後 期 授 業 料	合 計
美術学部	715,000 円	715,000 円	1,430,000 円
経営学部 社会福祉学部	540,000 円	540,000 円	1,080,000 円

※次年度以降の納入授業料については、物価の変動その他の情勢により変更となる場合があります。

奨学金について

本学では、「私費外国人留学生」を対象に、奨学金は年間150,000円とし、授業料納入時に納入免除する方法で給付します。

なお、奨学金の継続審査として2年次以降の減免については、1年終了時までの取得単位数の合計が20単位未満の場合は適用されないものとし、3年次以降の奨学金の継続については、進級判定の不合格者には適用されないものとします。

また、前年度末の通算GPAが3.0以上の学生については、年間減免額に50,000円を上乗せし免除します。

[奨学金を受ける資格]

全ての私費外国人留学生を対象とし、経済的に就学困難であり、次の各号に該当する者。

- (1) 仕送りの平均月額が100,000円以下であること (授業料等は含まない)
- (2) 他から受けている奨学金等の受給月額の合計が50,000円未満であること
- (3) 扶養者の年収が600万円未満であること

8. 注意事項

- (1) 出欠確認時間までに、指定された時間に指定されたメディアへの接続を完了すること。
- (2) 試験中に使用できるものは、鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみとする。
※下敷きは使用を認めません。
- (3) 携帯電話は電源を切った上で鞆等の中に収めること。
- (4) 時計が必要な方は各自腕時計等を用意すること。携帯電話の使用は禁止となっていますので、必ず腕時計等を用意すること。

●お問い合わせは……………

星槎道都大学

国際交流センター

〒061-1196 北海道北広島市中の沢149番地

TEL: 011(372)8044 (直通) FAX:011(376)9339

 0120-870205

HP

<http://www.seisadohto.ac.jp>

E-mail

kokusai@seisa.dohto.ac.jp